

ハワイ旅行を計画している方は要注意!

**ホテル従業員 32 名を突然解雇
パシフィック・ビーチ・ホテルに対する
抗議行動が拡大中!**

**支援団体はゴールデンウィークに毎日
ホテル前行動を行います**



日本のみなさま

「パシフィック・ビーチ・ホテル」は 2007 年 12 月、32 名の従業員を突然解雇しました。また団体交渉を拒否するなど連邦労働法違反を繰り返しています。これらに対して、ハワイの労働組合や教会、地域団体は「ビーチに正義を」を結成し、パシフィック・ビーチ・ホテルに対するボイコットとホテル前での抗議行動を取り組んでいます。

みなさまのご理解をよろしくお願い致します。

問合せ先：「ビーチに正義を」(Justice at the Beach)/ILWU Local 142 (全米港湾倉庫労働組合142支部)

451 Atkinson Drive, Honolulu, Hawaii 96814, USA Tel:1-808-949-4161・Fax:1-808-955-1915・

日本における問合せ先：Labor Now Tel/Fax 050-3720-0699 E-mail: support.pbhworkers@gmail.com

詳しくは以下のホームページをご覧ください

<http://supportpbhworkers.blogspot.com/> (日本語サイト)

「パシフィック・ビーチ・ホテル」における労働争議とは

組合づくりへのホテルの妨害

「パシフィック・ビーチ・ホテル」はハワイ・ホノルルのワイキキ海岸にある高級ホテルです。宿泊客の7割以上が日本からの観光客です。ハワイでホテル労働者を組織するILWU Local 142(全米港湾倉庫労働組合 142 支部)は 2002 年から、このホテルで労働組合づくりを続けてきました。しかし、ホテルの経営者たちは、労働組合づくりを妨害してきました。組合は全国労働関係局(NLRB、日本の労働委員会に相当する政府機関)に申し立てを行い、2005 年ようやく労働組合の代表権が認められ、ホテルとの交渉が始まりました。しかし、ホテル側はハワイ州内の他のホテルが締結している労働協約の締結を拒否し、不誠実な対応を続けました。

別会社への移籍と再度の選別雇用 32 名の従業員を採用拒否(=不当解雇)

2007 年1月、経営側は突如、ホテルの運営を「アウトリガーリゾート社」という管理会社に委託し、従業員すべてを移籍させました。ところが 2007 年 8 月、ホテルの経営陣は管理会社への委託を 2007 年 12 月付けでキャンセルし、従業員を再度ホテル側が雇用すると発表。再雇用するにあたって、全従業員に再応募を求めました。そして、組合づくりの中心を担ってきた組合員ら 32 名の採用を拒否し、12 月 1 日付で解雇しました。



組合の闘いと地元の支援団体によるボイコット運動

労働組合は、この解雇が組合つぶしをねらった不当解雇として、解雇撤回と組合との誠実な交渉を求めて闘っています。全国労働関係局へも救済申し立てを行いました。

これらの不当労働行為に対して、ハワイの労働組合やキリスト教教会、地域団体、地元の政治家たちは支援団体「ビーチに正義を」を結成し、パシフィック・ビーチ・ホテルに対するボイコット運動と抗議行動を取り組んでいます。

ゴールデンウィーク中は毎日、抗議行動を予定

労働組合と「ビーチに正義を」は、ゴールデンウィーク中に毎日、ホテル前での抗議行動を予定しています。また、労働者たちは組合を通じて、労働組合のナショナルセンター「連合」(組合員 680 万人)へ支援要請をしました。日本の主要な旅行会社やホテルの労働組合で構成する「サービス連合」も支援を決定し、パシフィック・ビーチ・ホテルに対して抗議文を送っています。

みなさまのご理解をよろしくお願い致します。

ハワイの組合と支援団体はPacific Beach Hotel および姉妹ホテルの Pagoda Hotelに対して抗議し、ボイコットしています。その他のハワイのホテルではゆっくりとくつろげる美しいものばかりです。どうぞハワイにお越しになり、ハワイの「アロハ」をお楽しみください。